三年度目の住居表示
審議会最終答申を提出
田家、秋葉など八町内

昭和三十九年度から新しい住居表示事業が進められてまいりましたが、ことしは住居表示三年度目の事業として、田家上組、田家宮前、中沢、秋葉、旧山先、旧滝谷本町、滝谷町、草水の地域について仕事が進められております。

地方選挙の執行、八・二八水害の発生などにより一部予定より仕事がおくれておりましたが、昨年の十二月五日付けで住居表示審議会（会長秋山利夫）から、町割りと町名についての最終答申書が市長のもとに提出されました。

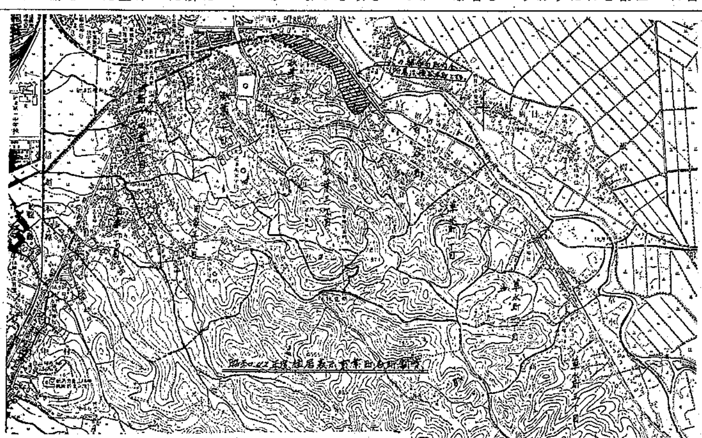
これにより市では十二月六日付けで新しい町割りと町名案を別図表のとおり公示をし、予定されている一月臨時市議会に決定をしていただくよういろいろ準備を進めておりますが、正式に決まりますと、ことしの四月一日から関係地域は、新しい町割りに基づく新町名に生まれかわることになります。

したがって四月一日からは、みなさんの住所の表わし方がかわります。実施された地域のみなさんの各戸に住居番号が取り付けられ、町角、あるいは街区ごとに、町名の表示板が取り付けられます。

郵便、その他の届け出、商取り引きなどについて、新しい住所が用いられることになります。

関係地域のみなさんには四月一日からかわる新しい住居番号を記載した通知書を送付しますが、市役所にある戸籍簿、印鑑簿など、各種公簿が全部四月一日から書き替えられます。

また、土地・建て物などの登記関係、個人の申請方法について多少いままでとかわりますので近くくわしい説明書を個人ごとに送付する予定です。



住居表示実施地区新町名

新町名	旧所属町名
秋葉一丁目	秋葉の一部
秋葉二丁目	秋葉、旧滝谷本町、旧山先の一部、滝谷町の一部
秋葉三丁目	秋葉の一部
中沢町	中沢の一部
田家一丁目	田家宮前、中沢の一部
田家二丁目	田家上組の一部
田家三丁目	田家上組の一部
滝谷町	滝谷町の一部、草水の一部
草水町一丁目	草水の一部
草水町二丁目	草水の一部
草水町三丁目	草水の一部

全議員一致
市勢伸展に努力

新津市議会議長　伊藤定平

市民の皆さん、あけましておめでとうございます。

希望にみちた昭和四十三年の新春を迎え、六万市民の皆さんのご多幸と当市の発展をお祝いできますことは、私の心から喜びとするところであります。

昨年は、内外ともに多事多難の明け暮れで多忙をきわめた年であったと思います。ご承知のように、国内においては。産業経済界の成長発展は止むことなく進展を続けつつあるなかにおいて中小企業の倒産は相次いで発生いたしました。また、稲作は幾多の災害にもかかわらず空前の豊作を見ましたが、一面、農業経営上の困難な問題を内蔵しておりますし、諸物価の高騰気配は依然として国民生活に不安感を与えております。国際的にも貿易自由化の進展、英国のポンド切り下げ等の諸問題をはじめ、ベトナム戦争にからまる外交上の諸問題もわが国の内政や世論に大きな影響を与えている現状であります。

かかる情勢のなかに、地域住民の生活を安定し向上を目指す当市行政においては、一昨年の七・一七水害、昨年の八・二八水害と連年未曾有の大災害に見舞われたものの、市政に対する市民の皆さんのたゆみないご支援とご協力をいただいて、いよいよ隆盛の一途をたどっておりますことは、まことにご同慶にたえないところであります。

私共市議会は、全議員一致協力いたしまして市民の皆さんがたが、健康で明るく豊かな生活ができますよう努力をいたしておりますが、まだその途上にあるだけに市政の前途には、なお幾多の重要問題が山積をしております。ことに、八・二八水害の災害復旧事業の早期完成や下水道事業の推進、および道路改良舗装事業の促進、ならびにバイパス道路の実現、学校整備事業の推進等は、急速に、しかも連年継続して実施しなければならないものと思われますし、加えて能代川の抜本的改修をはじめとする市全体の治水計画の推進にあたり、国および県の協力のもとに精力的に取り組み市内の水害発生を根絶するため努力いたしたい所存であります。

ここに新しい年を迎え、市議会に課された責任の重大なことを深く肝に銘じ、全議員一致して市勢伸展のためいよいよ精進いたしたいと存ずるものであります。

なにとぞ、市民の皆さんがたから旧に倍するご支援ごべんたつをいただきますようお願い申し上げますとともに、皆さんのご多幸を衷心からお祈りいたしまして、年頭のあいさつといたします。

法人・所得税の不満
協議団へ審査請求を

国税局協議団は、国税に不満がある場合、その課税が正しいかどうか公平に判断する審査庁です。

所得税、法人税、相続税等の更正決定に不満があるときは、まず、税務署長に異議申立書を出してください。

税務署は再調査をして異議決定します。

この異議決定にも不満があるときは、国税局長へ審査請求してください。

ただし、所得税、法人税で青色申告をしている場合は、異議決定を経ないで直接審査請求をすることもできます。

協議団は税務署と審査請求人のどちらの言い分が正しいか、税金のアンパイヤと云われる協議官が三人以上合議して公平に判断します。

このような手続きを経て国税局長が審査を裁決します。

審査請求の様式、方法、手続きなど詳細については税務署に問い合せてください。

電話の加入
電報電話局へ

電話の加入申し込みは電報電話局の窓口で取り扱っていますが、最近、申し込みから手続きまでを代行する会社が各地で勧誘をはじめています。

電々公社とまぎらわしい名前の会社ですが、公社とは一切関係はなく、また、契約したからといって電話架設が早くなるようなことはないとのことで、加入の申し込みは窓口を利用されるよう局では望んでいます。

なお、電話に関する照会は、局（二－一〇〇〇）へおかけください。

雪害みんなで防ごう

水害のつめあともまだなまなましいうちに、はやくも雪の季節になりました。

この冬は昭和三十八年と同じような豪雪が予想されていますので、市では関係各機関と密接な協力のもとに、道路の除雪と雪害防止に全力をあげる体制を整えています。

しかし、何といっても市民各位の協力がなければ大きな効果はあがりません。

また、機械力にも限度があります。

積雪の状況によっては除雪が相当おくれる地域も予想されますから、自分たちの生活はみんなで守るという気持で次のことがらについて積極的なご協力をお願いします。

除雪、排雪

◇路上駐車や物件の放置は除雪を困難にします。主要道路は駐車禁止になっていない道路でも駐車しないようご協力ください。駐車などが多いと除雪機械の運行をあとまわしにすることもあります。

◇水路に雪を捨てると溢水、浸水の原因になります。排雪は空地か能代川へ。

◇屋根の雪おろしは、市役所に連絡し、指示を受け一斉に行なわないと混乱します。自家用トラックのあるかたは雪すてにご協力ください。

交通安全確保

◇雪道では道路が狭くなり歩行者は危険です。自動車は必らず徐行しましょう。

◇路上駐車による交通混雑、除雪困難が各所で起きています。警察署では駐車違反をきびしく取り締まりますから違反しないよう注意してください。

◇スリップ事故が多くなりますから、ラジオ、テレビ、立看板などでスリップ注意報をよくきき、必ずすべり止めを着装しましょう。

ナダレ、崖くずれ

◇なだれ、崖くずれの危険箇所ではこまめに点検を。発見の場合は近所の関係者と市役所、警察にすぐ連絡してください。

火災防止

◇積雪時の火災は死亡事故が増加します。ひ難口を確保するようつねに除雪しておきましょう。

◇積雪、除雪などのため破損した煙突から出火することも多いので補修を怠らないように。

◇電気の引込線の故障も出火のもとになります。すぐ修理してもらいましょう。

◇除雪などで屋外に置くプロパンボンベや調整器に衝撃を与え、もれたガスに気づかず引火して大事故になった例もあります。点検を十分に。

◇石油コンロ、ストーブ、あんか、こたつ、ガスなど暖房のあと始末は朝晩点検を励行しましょう。

◇積雪時は火災の発見がおくれがちです。近隣たすけあい万一の場合は一一九番へ急報してください。

消火栓の確保

◇消火栓、防火水そうなどの消防水利施設の除雪と確保にはとくにご協力ください。また目じるしを立ててください。

ゴミ、し尿処理

◇ごみ収集車が入れなくなった道路は、広い道路までごみを運んでください。

◇ごみを空地や川、水路に捨てないでください。

◇し尿のくみとりは早めに行ないましょう。

◇水道管が凍結しないよう保護を忘れないでください。（修理は2－一五二〇番へ）

謹賀新年

新津市役所

市長　桂 登達
助役　福住由次
収入役　土屋虎三郎
総務企画課長　阿部清治
財務課長　夏井清次
税務課長　槙村章平
徴収課長　昆 広
市民課長　平田義清
保健衛生課長　阿部六衛
民生課長　沢田芳雄
農林課長　豊岡憲夫
商工観光課長　小柳 忠
建設課長　高橋 正
会計課長　岩城千代市
社会福祉事務所長　土田健一

水道局
局長　瀬倉芳雄
次長　吉川潤二
業務課長　木伏 忠

市議会議員
議長　伊藤定平
副議長　小林富則
議員　市島卓也　沢田譲平　小川政栄　佐藤 清　新保善作　田中高一郎　大湯一郎　細川忠雄　石山常一　吉田寅一　稲垣修吾　片岡一郎　沢田新吾　成沢勝男　栗原道樹　五十嵐三郎　槙木増行　山口富造　佐藤佐市　小野沢正一　渡辺 譲　荒木幸雄　深井竜吉　加藤繁二　灰野六衛　帆刈二三　伊藤四男太　栗原富義　伊藤文男　小島重三　甲田耕作　栗原裕一　結城 守　石動敏夫
事務局長　荒木末次